

令和5年度 第5回大月市地域公共交通会議 会議録

日 時：令和6年2月16日（金）13時30分～14時05分

場 所：大月市立大月短期大学 L号館1階 会議室

出席委員：富士急バス株式会社 取締役社長 古屋委員（代理：）

一般社団法人山梨県バス協会 専務理事 篠原委員

富士急山梨ハイヤー株式会社 取締役社長 木村委員

有限会社大月タクシー 代表取締役 和田委員

一般社団法人山梨県タクシー協会 常務理事 菊島委員

国土交通省関東運輸局山梨運輸支局 主席運輸企画専門官 森下委員

大月警察署 交通課長 和田委員（代理：近藤氏）

国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所 副所長 本住委員

大月短期大学 教授 楨平委員

梁川公民館 公民館長 鈴木委員

社会福祉法人大月市社会福祉協議会 事務局長 安藤委員

大月市総務部 総務部長 坂本委員長

大月市産業建設部 産業建設部長 小林委員

大月市教育委員会 教育次長 卯月委員

事務局：横瀬企画財政課長、上條地域活性化担当リーダー、石丸主事、福嶋主事補

1 開会（司会：横瀬課長）

2 議事（1）大月市地域公共交通計画の策定について

（事務局：上條リーダー）

本日はお忙しい中、ご出席ありがとうございます。上位計画であります立地適正化計画に基づきながら、公共交通利用者等の意識調査や利用状況アンケートの実施など、本市の公共交通の実態調査について業務を進めてまいりました。今回は前回より、委員の皆さまからご意見やご質問を頂きました箇所につきましては事務局及び関係部署等とも協議し、修正等を加えた内容として本日お配りいたしております「大月市地域公共交通計画」に反映させていただきました。詳細の修正箇所や、計画内に記載する必要箇所につきましてはこの後、説明をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、三井共同建設コンサルタント鈴木様よろしくお願いいたします。

（受託業者：三井共同建設コンサルタント（株））

（別紙にて説明）三井共同建設コンサルタント資料

【質問・意見等】 なし

議事（2）デマンドタクシーの実証運行について

(事務局：上條リーダー)

デマンドタクシーの実証運行の状況についての説明の前に、令和6年4月1日以降において延長実施する予定となっております、梁川地区全域と猿橋町小篠地区にて運行するデマンドタクシーの運賃に関する報告をいたします。

令和5年4月に改正された道路運送法の施行に伴い、令和5年10月1日以降の運賃等の協議を行う際は、地域公共交通会議ではなく、道路運送法第9条第4項で規定する協議会において協議を行う必要があることとされております。本市の実施するデマンドタクシーの実証運行については現在、道路運送法第21条の許可を受け実施しておりますので、この度の改正に必ずしも該当する運行ではありませんが、今後の本格運行においては道路運送法第4条での運行を見据えておりますのでそれに向けた運賃協議会を本日、この会議の前に行い、現在設定している運賃が妥当であるとの判断を頂きましたので、この場にてご報告いたします。

次にデマンドタクシーの実証運行についてであります。みなさまご承知のとおり、令和5年7月より初狩町藤沢地区と丸田地区、梁川町全域と猿橋町小篠地区について3か月間の実証運行を行いました。梁川町全域と猿橋町小篠地区につきましては、1月22日より、実証運行を延長して実施しております。また、来年度につきましても継続して運行するために事務を進めております。利用促進に向けて住民に対しましては引き続き周知していく予定としています。

利用状況や意見等につきましては、公共交通会議においても随時報告を予定しています。以上となります。

【質問・意見等】

(大月タクシー 和田代表取締役)

デマンドタクシーの実証運行を行っていて、高齢の方でも運転免許を持っている人が多いように感じます。そういう方々がいきなりデマンドタクシーに切り替えるというのも生活習慣があると思うので、もう少し今後の様子を見ていく必要があるなと思います。

議事(3) 令和6年度予算案について

(事務局)

令和6年度の予算案については、資料1のとおりを考えています。令和5年度に計画策定が終了しますので、負担金や補助金の歳入及び事業費の歳出がありません。また、デマンドタクシーについて、実証運行期間中は市が主体となるため大月市地域公共交通会議からの支出はありません。本格運行に移行する際には本会議が主体となりますので事業費として予算計上します。

【質問・意見等】 なし

議事(4) その他

【質問・意見等】

(甲府河川国道事務所 本住副所長)

計画の表紙は「令和何年何月策定」というような標記にしたほうが良いと思います。
また、計画中のアンケート結果の数字をきちんと整理したほうが良いと思います。

(大月短期大学 槇平教授)

前回の会議から大きく変更（追加）のあったアンケートの集計について、クロス集計などを行い、研究を進め、今後の施策の展開をしていただけたらと思います。

また、市民の皆さんが分かりやすい表記をしていただきたい。

3 閉会